

広報



Public Relations Shimokawa

9

2026
令和8年

No.783

- 2 下川町スポーツ功労賞、スポーツ貢献賞、スポーツ奨励賞授与式
- 3 下川町感謝状贈呈・秋の清掃美化週間
- 4 しもかわ財団の紹介 ～つなぎ・ささえ・つくる～
- 5 しもかわ人名鑑
- 6 共育にゆーす
- 7 下川商業高校経済交流大使
- 8 消防署より
- 9 町長室から・アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします
- 10 まちの話題
- 12 カメムシ防除対策に費用の一部を補助します ほか
- 13 暮らしのお知らせ ほか
- 15 図書室だより ほか



7月22日 下川町スポーツ功労賞、スポーツ貢献賞、スポーツ奨励賞授与式より

下川町スポーツ功労賞、スポーツ貢献賞、 スポーツ奨励賞(教育委員会)授与式

7月22日 下川町バスターミナル合同センター

2025-26シーズン ノルディックスキーワールドカップ等において、国内外で活躍され青少年をはじめ多くの町民に夢と希望と活力を与えられた輝かしい功績を称え、以下スキージャンプ選手への各賞の授与式が行われました。

伊藤有希選手には、ワールドカップ個人戦優勝、男女混合団体戦優勝、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックで4度目の日本代表となるなどの活躍をされた功績を称え、「下川町スポーツ功労賞」が贈られました。

◆下川町スポーツ功労賞

内藤 智文 様

◆下川町スポーツ貢献賞

伊藤 有希 様

佐藤 慧一 様

中山 和 様

斎藤 優 様

◆下川町スポーツ奨励賞

高橋 劉成 様

近藤 絆 様

長谷川 琉己 様

竹本 祐那 様



選手代表の伊藤選手からは、「毎年このような授賞式、祝賀会を開催していただき感謝します。2月のオリンピックには、現地からの応援団、下川町内では深夜のパブリックビューイングなど、たくさんの応援ありがとうございました。

私は、今シーズンをもって引退しますが、下川町はジャンプ選手を育てる世界一の環境。ここでスキーを続けられたことに感謝しています。今シーズンも最後の1本まで全力で飛ぶので応援をお願いします。ありがとうございました。」と、感謝のことばと今後の決意のことばを述べられました。



戸田建設株式会社 様(本社:東京都) 企業版ふるさと納税

下川版SDGsによる地域創造事業資金として寄附・下川町感謝状贈呈

戸田建設株式会社様から、当町の掲げる「下川版SDGsによる地域創造事業」の内容にご共感をいただき、企業版ふるさと納税制度により、多額のご寄附を賜りました。

このことを受け、田村町長は、令和8年7月29日に、戸田建設株式会社様（本社：東京都）を訪れ、下川町感謝状を贈呈し、感謝の意をお伝えしました。



▲下川町感謝状贈呈式（戸田建設株式会社様）
代表取締役社長 大谷 清介 様 田村町長

秋の清掃美化週間と秋の清掃美化運動を実施します

秋の清掃美化週間

- | | | |
|---|------|------------------------|
| 1 | と き | 令和8年9月24日（木）から9月27日（日） |
| 2 | と ころ | 自宅周辺等 |
| 3 | 実施方法 | 各自で周辺の清掃をお願いします。 |

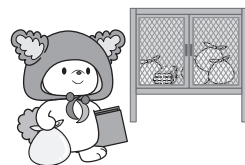


秋の清掃美化運動

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | と き | 9月27日（日） 午前8時から1時間程度 |
| 2 | と ころ | 公区内の道路、公園、施設等の周辺 |
| 3 | 実施方法 | 回収したごみは、埋立てごみとして処理しますので一般ごみ・資源ごみ等分別の必要はありません。袋に「クリーン作戦」と記入してごみステーションに出してください。 |

（※草木・枝などはクリーン作戦としては
出せません）

主 催 下川町
協 力 下川町衛生協会



しもかわ財団の活動紹介

「つなぎ・ささえ・つくる」

■お問い合わせ

総務企画課 企画調整係 ☎ 4-2511 内線227
しもかわ地域振興機構（通称…しもかわ財団） ☎ 4-3511

9月26日(土)開催

「通いたいお店」に出会うミニツアー

「店主を囲んで試食とおしゃべり」

「気になっているけれど、初めて入るには少し勇気がいる。」そんな町内のお店を、店主とおしゃべりや試食を通して、気軽に知ってみませんか。

今回は「すずめキッチン」と「しもかわ森のブルワリー」を訪ねます。前半はまちおこしセンターコモレビで店主を囲み、お話しします。後半は実際に店舗を訪問し、お店の雰囲気や試食を楽しみながら商品に触れます。

少人数でゆっくり参加できるため、お一人での参加も安心です。顔なじみのお店を見つけて、明日から気軽に「こんにちは」と立ち寄れるきっかけをつくりませんか。

日時 9月26日(土) 15時00分～17時00分
会場 まちおこしセンターコモレビ
定員 10名
参加費 無料
申込・問合せ しもかわ財団

電話 016551413511

※電話での申込みも受け付けます。

9月27日(日)開催

語り部・近藤八郎さんに行く

札天山収蔵館ツアー

一の橋にある札天山収蔵館を訪ね、下川と一の橋の歩みをたどる町内ツアーです。

札天山収蔵館は、旧一の橋小学校を改修して2009年に開館しました。館内には、昔の林業・鉱業・農業で使われた道具や、当時の生活用品が数多く展示されています。

当日は、語り部の近藤八郎さんのお話を聞きながら、道具に込められた知恵や、地域で営まれてきた暮らしに触れます。見て、聞いて、歴史を身近に感じるひとときを一緒に過ごしませんか。

日時 9月27日(日) 9時20分出発～11時30分帰着
集合・解散 まちおこしセンターコモレビ前
定員 20名程度
参加費 無料
申込・問合せ しもかわ財団

電話 016551413511

※事前申込みが必要です。自家用車での参加も可能ですが、移動中の車内説明は聞くことができません。

どんな人も楽しく下川で暮らせたなら。

「山びこ学園」支援員 森笠明子さん

下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー。
今月は、30年以上「やまびこ学園」で働く下川町出身の支援員・森笠明子さんです。

平成2年から障がい者支援施設「山びこ学園」で支援員をしています。障がいを持つ人たちの仕事の経験や知識はありませんでしたが、抵抗はなかったです。学生時代に養護教諭になるための教育実習で、ずっと保健室に通っている障がいがある男の子と出会いました。一緒にいると障がいの有無は関係ないのだなと感じたんです。「山びこ学園」で働き始めた頃、初代園長に「この仕事は根比べ」と教わりました。利用者さんはゆっくり成長し、変化していきます。自分らしく過ごす利用者さんと向き合う中で、そのまっすぐな生き様に感動し、



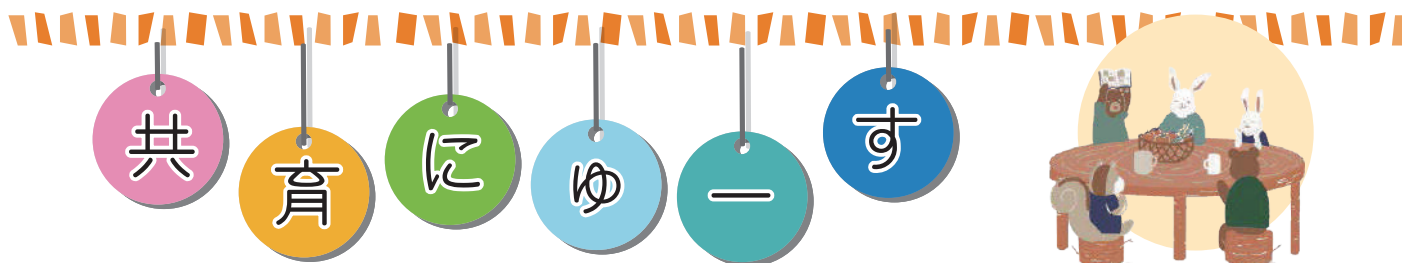
羨ましいと思うことも多いです。支援員とはいいつつ、こちらが支えられて30年過ごしてきました。

ただ、新型コロナウイルスが蔓延した時期は大変で、気分も落ち込んでしまいましたね。だから制限が少しずつ解除される中で施設の外に目が向いて、地域の方々とこのコラボレーションが増えていきました。2021年から戸田建設(株)さんが一の橋地区でいちごの栽培を始めたのをきっかけに声をかけてもらい、今では毎日3人の利用者さんが農園で働いています。一の橋のバイオビレッジで「ちいきしよっぷ」も始めました。目玉はいちごの詰め放題です(季節限定)。ここでも利用者さんが仕事をしています。

9月5日にはコモレビで「山びこまつり」があります。利用者にとって自己実現や他の人との関わりの中で楽しさを実感できる大切な機会です。地域の方々には施設について、そして利用者の人々がサポートを受けるだけでなく地域で

活躍できる力と、周囲へ優しさや豊かな心を広げる力があることを、少しでも知ってもらえたらという思いで毎年開催しています。ステージ発表や飲食ブースもあり、毎年来てくれるお客さんもいます。今後一層「山びこ学園」の人たちが地域の人と一緒に過ごしたり、協力したりする環境を定着させていきたい。「山びこまつり」でお待ちしています！





「子どもたちの自己決定と自分らしい挑戦を支える」 ～地域共育ミーティング2026開催～



積極的な 失敗と学び	大人が自分らしく 挑戦する (背中を助ける)	大人の関わり方 #子ども自己決定 #ルールを自分で決めよう #正解を求めず #過程を大切にしよう
-----------------------	---------------------------------------	--

7月31日、バスターミナルで「地域共育ミーティング2026」が開催され、幼・小・中学校の先生や地域の方、スタッフなど31名が参加しました。今年度は、「子どもたちの自己決定や自分らしい挑戦が生まれるために必要なことは何か」をテーマに話し合いました。

はじめに、参加者自身の最近の挑戦、子ども時代の挑戦などを紹介。その後、「下川町地域共育ビジョン」や小中一貫教育目標について改めて確認しました。

グループトークでは、先生、保護者、地域それぞれの立場から、子どもたちの自己決定や挑戦を支える実践や工夫を共有。話し合いでは、大人も子どもも忙しく、じっくり考えたり、失敗から立て直したりするための時間的・心理的な余裕が少なくなっていること、大人が先回りして正解を教えたり、手助けをしすぎたりすることで、子どもが自分で考え選ぶ機会を狭めてしまうこともあるとの意見が出ました。今後必要な大人の心がけとして、成功や失敗という結果だけでなく、挑戦や試行錯誤の過程を認め、小さな目標を積み重ねることが大切。また、多様な経験や人との出会いをつくり、大人が先回りせずに見守り、自ら挑戦を楽しむ姿を見せることが、子どもの「やってみたい」を支えることにつながると共有されました。

今後も幼・小・中・高、家庭、地域がそれぞれの立場を越えてつながり、今回の気づきやアイディアを実践することで、子どもたちが安心して「やってみたい」と一歩を踏み出せる環境づくりを進めていきます。

下商生が 戸田建設(株)・スズキ(株)・王子ホールディングス(株)を訪問、 特産品試飲販売会を行いました。

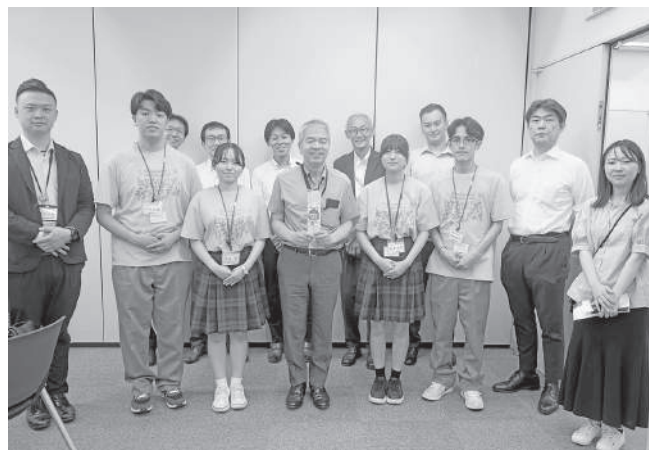
7月28日から7月31日にかけて、企業・団体と町の経済交流の一環として、下川商業高校3年生4人がスズキ株式会社(静岡県浜松市)、戸田建設株式会社、王子ホールディングス株式会社の本社を訪れ、社員の皆様に向けて下川町の特産品試飲販売会を行いました。

販売会では、下商生が考案した「かぼちゃうどん」が、今年も最初に売り切れる人気ぶりとなり、その他の特産品も好調な売れ行きを見せ、3日間とも大盛況となりました。

戸田建設の販売会では、下川町出身者や東京下川会、関係企業の皆様にも駆けつけていただき、出身者や企業との交流の場となりました。



スズキ株式会社



王子ホールディングス株式会社



戸田建設株式会社



かぼちゃうどん



この事業は、サマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

消防署からのお知らせ



119
消防署より
■お問い合わせ
下川消防署 4-2119

9月9日は救急の日

「救急の日」は、救急業務や救急医療に対する正しい理解と認識を深めることを目的として、昭和57年に制定されました。日付は9（きゅう）9（きゅう）の語呂合わせから、9月9日とされています。この機会に、救急や応急手当に関する知識を身につけてみませんか？

7月末現在
救急出動件数 68件
火災件数 0件

大切な人の命を繋ぐ「救命の連鎖」とは

119番通報を受けてから救急車が現場に到着するまでには、全国平均で約10分かかります。その間、そばにいるあなたが行う応急手当が、大切な人の救命の可能性を大きく左右します。「救命の連鎖」とは、心停止などの緊急時に傷病者の命を救い、社会復帰へとつなげるために必要な一連の行動のことです。4つの輪が途切れることなく、迅速につながることで、救命の可能性が高まります。

あなたから救急隊へ、そして医師へと命のバトンをつなぎましょう。

命のバトンを繋ぐ4つのステップ



① 心停止の予防

急な心停止や呼吸停止を未然に防ぐために、生活習慣病に関連する急性心筋梗塞・脳卒中などの初期症状（強い胸の痛み・ろれつが回らない等）にいち早く気づくことが重要です。

② 早期認識と通報

急に倒れた人を見たり、呼びかけに反応のない人を見たら、直ちに心停止を疑いましょう。判断に迷った場合も、すぐに応援を呼び、119番通報をしましょう。

③ 一次救命処置

その場に居合わせた方が胸骨圧迫やAEDを使用することで、救命率は約2倍に高まります。一刻も早く処置を開始することが、大切な人の命と社会復帰につながります。

④ 二次救命処置と心拍再開後の集中治療

救急隊や医師が、薬や器具などを使用して救命処置を行います。心拍が再開した後は、医療機関での集中治療により社会復帰を目指します。

救急車の正しい利用を！

緊急ではないのに救急車を呼ぶと、本当に必要とする人への到着が遅れる恐れがあります。「救える命」を救うためにも、正しい利用にご理解とご協力をお願いします。

救急講習会の開催・お問い合わせは下川消防署 救急係まで

下川消防署 TEL 01655-4-2119

町長室から 第8回



7月28日から7月31日まで、下川商業高校3年生4名が、「下川商業高校生経済交流大使」として、下川町と交流がある戸田建設株式会社本社、スズキ株式会社本社、王子ホールディングス株式会社が訪問し、高校生が考案したオリジナルうどん（かぼちゃうどん、さつまいもうどん）や下川町の特産品の販売実習などを行い、私も同行させていただきました。

町では、2008年から町とつながりのある企業を訪問し、特産品の販売実習などを通じて、高校生のまちづくりに対する意識の醸成などに努めてきたところです。

東京都の戸田建設では、大谷社長への表敬訪問、下川町の木材を使った役員フロアー見学、販売実習の後、若手職員と懇談し、下川町のまちづくりへの提言など

幅広い分野で意見交換を行いました。

浜松市のスズキ本社では、鈴木社長等との懇談後、本社食堂で販売実習を行いました。その後は、スズキ歴史館を見学しました。

その後、再び東京に戻って王子ホールディングス本社社員食堂で、特産品を販売しました。

猛暑の中、下川町では体験できない様な体験をし、高校生4名は下川町の特産品の販売PRに力を発揮していただきました。この貴重な体験が、下川町のまちづくり、今後の人生、進路の参考になれば幸いです。

お世話になりました。各企業、多くの関係者の皆様に感謝を申し上げます。



アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします

～全国のアイヌの方々のための電話相談を行っています～

公益財団法人 人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しております。

嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などのご相談もお受けします。

お気軽にご相談ください。

●相談は無料です。●匿名でもかまいません。●秘密は厳守します。

○受付／月曜日～金曜日（※祝日、12月29日～1月3日を除く）

○時間／午前9時～午後5時

○相談専用電話

アイヌの方々のための相談専用フリーダイヤル0120-771-208

※来訪によるご相談もお受けします。月曜日～金曜日／午後1時～午後5時（要予約）

公益財団法人 人権教育啓発推進センター

〒105-0012

東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル 4階

FAX 03-5777-1803 URL <http://www.jinken.or.jp/>

◆本相談事業は、（公財）人権教育啓発推進センターが、厚生労働省の生活相談充実事業として実施するものです。

下川神社例大祭



8月8日 町内各所

下川神社例大祭が町内各所で行われ、子ども神輿や下川町神輿会「一心會」、町外神輿会の皆さんが参加し、勇壮な神輿渡御が行われました。担ぎ手たちの力強い掛け声が町内に響き渡り、多くの来場者を魅了しました。

また、名寄自衛隊音楽隊による演奏をはじめ、下川小学校鼓笛隊、下川中学校吹奏楽部、下川溪流太鼓による迫力ある演奏が披露され、祭りに華を添えました。



ちっちゃな縁日



8月15日 にぎわいの広場

会場には、焼きそばやフランクフルト、ビールなどの屋台をはじめ、射的や型抜きなどさまざまな出店が並び、多くの来場者でにぎわいました。訪れた人たちは、夏祭りならではの活気あふれる雰囲気を楽しんでいました。

また、やぐら周辺では、子ども盆踊りを皮切りに、郡上おどりの「かわさき」や「春駒」が披露され、多くの町民が輪に加わって踊りを楽しみました。

最後は、地元女性で結成された「盆ガールズ」の演奏による「北海盆唄」に合わせて盆踊りが行われ、子どもから大人まで一体となって夏のひとときを満喫していました。



下川商業高校学校祭



7月18日～19日 下川商業高校

「Character ～君にしかできない君の役～」をテーマに、下川商業高校学校祭が開催されました。初日は団旗・衣装発表や映像発表、歌やダンスのステージ発表が行われ、会場は大いに盛り上がりしました。2日目は、あけぼの園前で各学年が手作りの衣装をまとい、施設利用者や地域住民に向けてダイナミックなパフォーマンスを披露しました。



夏休みプール教室・SUP体験会



8月3日、8月5日、8月6日 B&G海洋センター

B & G海洋センターで、全3回の「夏休みプール教室」が開催されました。

第1日目には、小学1～2年生が12人、小学3～6年生が19人参加しました。教室では、指導員さんと高校生が指導補助として参加し、水に親しむことから始め、安全に楽しみながら泳ぎの基礎を学びました。

また、同日にはSUP（スタンドアップ・パドルボード）体験会も開催されました。体験会では、空気を注入して膨らませるゴム製のボードを使用し、参加者はパドルを操作しながら水上散歩を楽しみました。ボードの上でバランスを取ることに苦戦する場面も見られましたが、参加者からは笑顔があふれていました。



カメムシ防除対策に費用の一部を補助します

町では下川町内に住所を有する人で、住宅のカメムシ防除を業者に依頼し実施した人に対して、その費用の一部を補助しています。希望される方は、次のとおりお申し込み下さい。

補助金額

これまでに補助金を受けた回数により異なります。

- 【1回目】 費用の2分の1以内で2万円を限度額とします。
- 【2回目】 費用の3分の1以内で1万5千円を限度額とします。
- 【3回目以上】 費用の4分の1以内で1万円を限度額とします。



■ **申込み期限** 9月18日(金)まで

■ **申込み方法** 防除の前に電話または町民生活課窓口で受け付けをします。
防除実施後、領収書を持参し町民生活課でお手続きください。

■ **お問い合わせ** 町民生活課 生活環境係
☎ 4-2511 内線521

カメムシ防除剤を斡旋します

下川町衛生協会では業者に依頼せず、ご自分で（カメムシ防除剤を）散布する人に対して、次のとおり薬剤を斡旋しています。

■ **薬剤名・価格** エクスミン乳剤 1リットル入 8,850円(税込)

※昨年度より6Lの取扱いは無くなりましたのでご了承ください。

■ **使用方法** 薬剤を水で10倍に薄め、家の外壁などカメムシが群がりそうな場所に噴霧器で散布してください。

■ **申込み期限** 9月18日(金)まで

■ **申込み方法** 電話または町民生活課窓口で受け付けます。

■ **お問い合わせ** 下川町衛生協会事務局
(町民生活課 生活環境係)
☎ 4-2511 内線521



暮らしのお知らせ

お知らせ

【名寄税務署からのお知らせ】

年末調整手続の電子化って何？

これまでの年末調整では、従業員は保険会社から保険料控除証明を书面（ハガキ）で受け取り、それを基に手書きで保険料控除申告書を作成して書面で勤務先に提出するなど、年末調整の一連の手続きを書面で行っていました。

この一連の手続きが電子化されると、従業員は控除証明書を電子データで受け取り、当該データを電子化に対応した民間ソフトウェアや国税庁が提供する年末調整控除申告書作成用ソフトウェア（通称「年調ソフト」）

にインポートすることで、各種控除申告書をデータ作成しメール等で勤務先に提出することができるようになります。

なお、従業員の方はマイナポータルを通じて、控除証明書等を一括取得することが出来ます。

また、詳細については、国税庁ホームページの「年末調整手続の電子化に向けた取組について」

(<https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm>)をご覧ください。

電子化することによるメリットとは？

（勤務先のメリット）

①保険料控除等の控除額の検算が不要

②控除証明書等のチェッ

ク事務が削減（従業員が控除証明書等データを利用した場合）

③従業員からの問い合わせが減少

④年末調整関係書類の保管コストが削減

（従業員のメリット）

①控除額等の記入・手計算が不要

②控除証明書等データを紛失しても再交付依頼が不要

③勤務先からの問合せが減少

国税庁が提供する「年調ソフト」とは？

国税庁では、控除証明書の電子データの取込から控除申告書のデータ作成に対応した「年調ソフト」を開発し、各アプリストアや国税庁ホームページで公開しています。

す。

（注） 現在お使いの給与計算ソフト等への取込機能については、お使いのソフト開発業者様へご確認ください。

マイナポータル連携について

従業員の方が保険会社等から取得する控除証明書等データについては、保険会社等のウェブサイトから入手する方法のほか、マイナポータルを通じて一括取得することが出来ます（マイナポータル連携）。詳しくは国税庁ホームページの「マイナポータル連携特設ページ」

(<https://www.nta.go.jp/taxes/tetsuzuki/mynumberinfo/mynapo.htm>)をご覧ください。

募集

【公営住宅等の入居者募集】

元町あけぼの団地などの入居者を募集します。申込期限…9月24日（木）まで。入居基準や必要書類など詳細は下川町公営住宅情報サイトをご覧ください。ただくか、町民生活課維持管理係（☎01655・4・2511）へお問い合わせください。

■お問い合わせ

名寄税務署

☎01654・2・2157



お知らせ

生活・仕事相談会を開催
します

生活や仕事などに関する
悩みごと、困りごとな
どについてご相談くださ
い。【要事前予約】

■開催日時

9月8日(火)
10月13日(火)

①午前10時

～午前10時50分

②午前11時

～午前11時50分

の2回

■開催場所

総合福祉センター「ハピ
ネス」

■申込期限

開催日前日の午後3時
までに電話、FAX、
メールで予約してくださ
い。

■相談料 無料

■申込先・実施主体

自立相談支援事業所
「かみかわ生活あんしん
センター」



■その他

相談開始時間確認等の
ため、センターにより電
話連絡することがありま
す。

〒078-8231
旭川市豊岡1条2丁目
1-16
☎0166-38-8800
FAX 0166-33-0021
メール
anshin@kamikawa19.hokk
aido.jp



3歳になる「まちのたから」をご紹介します!

おたんじょうびおめでとう
まちのたから



すぎき りょうご
上名寄 杉木 綾吾 くん
(令和5年9月6日生まれ)

好きな食べ物 フルーツ、からあげ、ポテト
好きな遊び ブロック、電車遊び

なんでも自分でやりたい!でもちょっぴり怖が
りな綾吾くん。

料理やゴミ出しのお手伝い、いつもありがと
う!

これからも色々なことに挑戦していこうね。

すぎき かつや・ともこ

運転免許証更新時講習 (9月3日から9月17日まで)

駅前交流プラザよろーな

■違反運転者講習(2時間)

9月3日(木)午後7時

■初回更新者講習(2時間)

9月10日(木)午後2時

■一般運転者講習(1時間)

9月10日(木)午後5時30分

9月17日(木)午後2時

■優良運転者講習(30分)

9月3日(木)午後6時

9月10日(木)午後1時

9月17日(木)午後1時

下川交通防犯センター

■優良運転者講習(30分)

9月7日(月)午後1時



『僕には鳥の言葉がわかる』



鈴木 俊貴／著
小学館

プリプリの芋虫が美味しそうに見え、長蛇の列にはジャージャー(へびだ!)と言いそうになる。動物言語学を切り拓いた著者の視点が完全にシジュウカラで面白い!

『札幌誕生』



門井 慶喜／著
河出書房新社

幕末から昭和にかけて、未知の北海道で生きた5人の男女。島義勇、内村鑑三、バチラー八重子、有島武郎、岡崎文吉。それぞれの熱き開拓の物語に迫る。



『うどんねこ 4』



スケラッコ／さく・え
ポプラ社

なんでもにこめるまほうつかいのニコミン。うどんねこをにこんで、カレーうどんねこにしてみたい。だいにんきのうどんねこシリーズ。

この他にもたくさんあります。

【訂正】

2026年8月号に掲載しました2026年6月末現在の人口に誤りがありました。次のとおり訂正するとともに、お詫び申し上げます。

2026年6月末現在

■人口 2,732(−3)
男 1,339(−2)
女 1,393(−1)

2026年7月末現在

人の動き()は前月比

■人口 2,728(−4)
男 1,337(−2)
女 1,391(−2)
■世帯 1,565(−7)
出生 1 死亡 2
転入 12 転出 15

交通事故死ゼロ日数
4068日

今月号では、「夏休みプール教室」の取材に行きました。小学生たちが元気に泳ぐ姿を見て、自分の子ども時代を思い出しました。

私の夏休みの思い出といえば、自由研究で「世界の国旗」を描いたことです。夏休みの初日から少しずつ描き始めましたが、途中でプールなどに遊びに行ってしまうことも多く、なかなか思うようには進みませんでした。当時のプールは、現在の「ハピネス」がある場所にありました。屋外プールで屋根もなく、強い日差しを浴びながら、水面の上を蜂が飛び回る中で泳いでいたことを懐かしく思います。

話を戻しますが、国旗を描き進めていくと、複雑な模様のもので多く、だんだん面倒になってしまいました。さらに途中で夏風邪をひいて熱を出してしまい、結局最後まで完成したのかどうかは、今となっては定かではありません。

今年から9月に、まちを代表するイベントの一つ「しもかわうどん祭り」が開催されます。まだまだ残暑が続くことが予想されますので、皆さまも体調に気を付けながら乗り切りましょう。

(T・K)

戸籍の窓口 (敬称略)
(7月11日～8月10日受付)

ご結婚おめでとうございます

新住所 氏名 住所

南町 (岡崎星成幸町)
吉田七海 東京都

皆様から寄付をいただきました。ありがとうございます。(敬称略)
(R8年6月16日～R8年8月15日受領分)

・下川町に

青少年健全育成事業として

須藤 喜久男(札幌市)

・山びこ学園に

上名寄老人クラブ

編集後記

まちのカレンダー

◎日程や場所などが変更になる場合があります。

ご利用、お申込みの際は、必ず担当にご確認ください。

◎紙面の都合上行事や施設の名称を省略しています。

◎会議は一般の人が傍聴できるものを掲載しています。

◎町立病院夜間診療:受付は18:30までです。

◎あそびの広場:就学前の乳幼児と保護者の交流の場です。

◎0歳児あそびの広場:0歳児と保護者の交流の場です。

※いずれも場所は認定こども園「こどものもり」です。



日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
9/6 ウェルカムベビークラス 10:00	7 歯の相談 15:00	8 乳幼児予防接種 13:00	9 敬老会 10:00 0歳あそびの広場 10:00	10 敬老会 10:00 あそびの広場 10:00 町立病院夜間診療	11	12 第23回しもかわうどん祭り 12:00
13 第23回しもかわうどん祭り 9:00	14	15 乳幼児予防接種 13:00	16 フッ素塗布 11:00 1歳6か月児・3歳児健診 13:15	17 あそびの広場 10:00 青少年芸術劇場	18	19
20	21 秋の全国交通安全運動 7:45~8:15 (30日(水)まで)	22	23	24 あそびの広場 10:00 町立病院夜間診療	25	26
27	28	29 乳幼児予防接種 13:00	30 0歳児あそびの広場 10:00 ふるさと交流館今季閉館 町道民税第2期納期限	1 あそびの広場 10:00	2	3
4	5	6 乳幼児予防接種 13:00 町民会館図書室臨時休室	7 乳児相談(6~7か月児) 9:30 0歳児あそびの広場 10:00 町民会館図書室臨時休室	8 子宮・乳がん検診 8:30 あそびの広場 10:00 町民会館図書室臨時休室 町立病院夜間診療	9	10 下川小学校学習発表会